

時を刻み、豊かな広がりへ

連携事業

横尾忠則現代美術館開館5周年記念展

会場 横尾忠則現代美術館

出展作家 横尾忠則

「ヨコオ・ワールド・ツアーア」

アメリカ、インド、エジプトなど、横尾氏に大きな影響を与えた世界の国々を横尾作品で巡る世界旅行。横尾氏の視点を通して、その時代と文化を疑似体験する本展は、横尾の「ワールドツアーア」でもあり、「ヨコオワールド」のツアーアもあります。

会期 | 2017(平成29)年4月15日(土)～8月20日(日)

主催 | 横尾忠則現代美術館、神戸新聞社



「拡がる彫刻 熱き男たちによるドローイング －植松奎二 JUN TAMBA 横忠一」

BBプラザ美術館主催により、「神戸ビエンナーレ2009」の海上アート展の出展作家3名の展覧会が、再び神戸で開かれます。当芸術祭のメイン事業である海上アート展の先駆けとして活躍された作家3名による展覧会を、当芸術祭のプレ事業の一つとして開催します。

会期 | 2017(平成29)年7月4日(火)～9月28日(木)

会場 | BBプラザ美術館

出展作家 | 植松奎二、JUN TAMBA(塙脇淳)、横忠一



「Robert Frank:Books and Films, 1947-2017」

ストリート・フォトグラフィの創始者として、現代写真に最も大きな影響を与えた巨匠、ロバート・フランクの展覧会。代表作『The Americans』をはじめとする傑作の数々が新聞用紙に刷り出され、写真集や映画とあわせて展覧されます。世界50ヶ所を巡回中の本書は、昨年11月の東京展に続き、国内では神戸展が最後となります。どうぞお見逃しなく！



会期 | 2017(平成29)年9月2日(土)～9月22日(金)

会場 | デザイン・クリエイティブセンター神戸(KIITO)

出展作家 | ロバート・フランク

主催 | Steidl社、公益財団法人神戸市民文化振興財団、

「Robert Frank: Books and Films, 1947-2017 in Kobe」展実行委員会

協賛事業を募集しています

当芸術祭の趣旨に賛同いただける市民のみなさんや各芸術文化団体が実施される事業を協賛事業として募集します。

対象事業 | 2017(平成29)年4月1日(土)～10月15日(日)の間に神戸市内で開催され、港都KOBE芸術祭の趣旨に沿った事業。

募集期間 | 2017(平成29)年3月22日(水)～7月14日(金)

協賛内容 | 【協賛事業実施主体】

実施主体で制作する広報媒体に港都KOBE芸術祭のロゴマークを使用する。

【港都KOBE芸術祭実行委員会】

本実行委員会で行う広報(ホームページ・印刷物等)を通じて協賛事業をPRする。

詳しくは下記までお問い合わせください。

www.kobe-artfes.jp



follow us on #kobeartfes

お問い合わせ 港都KOBE芸術祭実行委員会事務局

Tel 0650-8570 神戸市中央区加納町6-5-1 神戸市市民参画推進局文化交流課内 TEL 078-322-6490 FAX 078-322-6136 E-mail bunkasousei@office.city.kobe.lg.jp



2017年4月末日現在、変更の場合あり

「横尾忠則 HANGA JUNGLE」

横尾氏の版画作品の全貌を紹介する、美術館では初めての試みです。版画とグラフィックの境界線上にある作品もあわせて紹介し、その造形思考にせまります。

会期 | 2017(平成29)年9月9日(土)～12月24日(日)

主催 | 横尾忠則現代美術館、神戸新聞社、産経新聞社



©ダグ・ウェブ《未来へ》2014年

「東日本大震災復興支援 未来絵プロジェクト巡回展～絵のちから～」

東日本大震災の記憶を次世代へのメッセージとして「人命の尊さ」という思いを絵画(アート)で歴史に遺すべく、ピートたけし、ダグ・ウェブ、妻正綱という、日米中3カ国のアーティストが立ちあがり、被災地復興をテーマにした作品を出品します。本展は、来場者から義援金を募るチャリティー巡回展として開催します。

会期 | 2017(平成29)年9月16日(土)～11月5日(日)

会場 | 兵庫県立美術館

出展作家 | ピートたけし、ダグ・ウェブ、妻正綱

主催 | 神戸新聞社、未来絵プロジェクト実行委員会

アートde元気ネットワーク推進会議

兵庫県内で開催されるアートプロジェクトで構成する「アートde元気ネットワーク推進会議」と連携し、各芸術祭に参加している作家の作品展示や、共同で広報活動や関連イベントを実施するなど、相互に情報発信を進めています(「六甲ミーツ・アート芸術散歩2017」、「下町芸術祭2017－新長田アートコモンズ」など)。

朗読劇「ポート(仮称)」

大阪ガス株式会社様からのご提案により、会期中に、神戸港を舞台にした戯曲の朗読劇「ポート(仮称)」を大阪ガス株式会社様主催により開催します。プレイベントとして開催した、神戸港歴史講演会と市民参加型歴史ウォークのまとめを、出展作家の作品制作のために提供するとともに、この朗読劇のシナリオにも盛り込んでいきます。



神戸開港150年記念

港都KOBE芸術祭

PORT CITY KOBE ART FESTIVAL

2017.9.16(SAT)-10.15(SUN)

会場／神戸港、神戸空港島 入場／無料 (ただし、アート鑑賞船は有料)



平成29年度 文化庁 文化芸術創造活動プラットフォーム形成事業

www.kobe-artfes.jp

follow us on #kobeartfes





港都 KOBE 芸術祭 テーマ

明治の開港を契機に、人・もの・情報の拠点として先駆性・多様性に富んだ文化風土が育まれてきた神戸。その玄関口となった神戸港は今年で開港 150 年を迎えます。

海上から眺める神戸の海・街・山並み プラス アート!
この秋必見の神戸港の魅力をお楽しみください。

国内出展作家 (50 余組)



D 井上廣子+井上凱彦
建築計画事務所
■ 新港第2突堤



O 川村麻純
■ 神戸ポートターミナルホール



M 椿昇
■ 神戸三宮フェリーターミナル



P R 林勇気
■ 神戸ポートターミナルホール
■ ポートライナー神戸空港駅



A 植松琢磨
■ 神戸ハーバーランドモザイク観覧車「光の広場」



G 小清水漸
■ 係船杭(南側)



H ドットアーキテクツ
■ ポートアイランド北公園



N 藤本由紀夫
■ 神戸ポートターミナルホール



K NPO DANCE BOX
■ アート鑑賞船 船内



J 古巻和芳
■ アート鑑賞船 船内



F 西野康造
■ 係船杭(北側)



B やなぎみわ
■ メリケンパーク



I S 小曾根環
■ ポートアイランド北公園
■ 神戸空港ターミナル



C 新宮晋
■ 新港第1突堤



E Q 西村正徳
■ 神戸ポートターミナル南
■ 神戸空港海上アクセスターミナル



L 山村幸則
■ 神戸ポートオアシス

上記の作品は各作家の過去の代表作品であり、今回の展示作品とは異なります。

海外出展作家 韓国・光州ビエンナーレ出展作家 / 中国・天津市の作家

※韓国からの招聘作家は、2017年4月末日現在 未定
アジア最大級のビエンナーレである韓国「光州ビエンナーレ」から招聘した作家と、神戸市の友好都市である中国・天津市から招聘した作家(張錨、于向溟)の作品を展示いたします。

会場マップ



Kobe Sea Bus アート鑑賞船(神戸サービス ファンタジー号)

<http://www.kobe-seabus.com/>

運航期間 | 2017年9月16日(土)~10月15日(日) [30日間]

運航時間 | 毎時00分発の45分間のクルージング

平日ダイヤ | 10時、11時、13時、14時、15時、16時 [合計 6便]

土日祝ダイヤ | 10時、11時、12時、13時、14時、15時、16時 [合計 7便]

※天候・貸切等により運休となる場合がありますので、当日電話、またはHPにてご確認ください。お問い合わせ TEL | 0120-370-764

乗船料金 | 大人 ¥1,200-、中高生 ¥1,000-、小学生 ¥600-、

シルバー(60歳以上) ¥1,000-、保護者同伴の幼児 無料

※税込料金

※障がい者割引…障がい者手帳のご提示で、正規料金の半額(大人¥600-、

中高生・シルバー(60歳以上)¥600-、小学生¥300-)

要介助者の場合、同伴者1名も半額

